

金沢大学法学類 2018年度「法理学」小テスト
2018年11月27日2限実施/試験時間60分/30点満点
出題：足立英彦

1. つぎの定理を証明せよ。(2点)
「前提 A, B から結論 C を導く推論(論証)が妥当である。 \Leftrightarrow 論理式 $(A \wedge B) \rightarrow C$ がトートロジーである。」
2. つぎの推論は論理的に正しいか? 真理表を書いて説明せよ。(各2点)
 - (a) $A \vee B, A$ したがって, B
 - (b) $A, \neg A$ したがって, $\neg A$
3. つぎの英文を論理式に翻訳し, さらにベン図(Venn's Diagram)を描きなさい。(各1点)
 - (a) All P's are Q's.
 - (b) No P's are Q's.
 - (c) Some P's are Q's.
 - (d) Some P's are not Q's.
4. つぎの語句を説明しなさい。(各2点)
 - (a) 規範文
 - (b) 矛盾(非整合性)
 - (c) 自由権
5. 表現の自由があることを, 「命じる」及び「禁じる」という語を使って言い換えなさい。(2点)
6. 「 V が命じられている」「 V が許されている」を, 義務様相を表現する言葉を用いずに言い換えなさい。(4点)
7. 「 a が b に対して G をすることを求める権利を有している」($RabG$) という命題が真である場合, 以下の命題の論理式, 真理値, 及びこの命題($RabG$) と以下の命題の関係を述べよ。(各1点)
 - (a) 「 a は b に対して G をしないことを求める権利を有していない。」
 - (b) 「 b は a に対して G をしないことを命じられている。」
 - (c) 「 b は a に対して G をすることが許されている。」
 - (d) 「 b は a に対して G について自由である。」
8. 規範命題の真理値を決める際, どのような仮定をおくか。(4点)
9. 講義に対する感想, 要望等があれば自由に記入してください。(採点対象外, 任意)